

建設経済常任委員会

委員長 中川庄一

平成27年度南相馬市一般会計予算について

質疑 平成25年度に合併浄化槽を入れたが補助金が尽きて出なかったという事象があり、その後の対応はどうなったのか。

答弁 県とも協議をしながら遡及について認めてもらう方向で調整を進めているが国としては遡及対応が難しいとの判断。本市の状況等を説明しながら遡及対応できるように国に求めていく。

質疑 被災農家経営農業機械・施設等貸付支援について、対象となる団体の要件や、耐用年数、終了後の対応はどうなるのか。

答弁 津波被災を受けた地区を対象として農業生産の再生のために農業機械や施設を市が整備し貸し付ける事業。農業者等が組織する農業生産法人・任意の農業関係の組合を貸し付けの対象とし、機械の貸与期間

は7年としている。貸付期間終了後については、相手先の申し出により譲渡を考えている。

質疑 小高区美化事業について、昨年の反省を踏まえ、今年度はどのように対応していくのか。

答弁 昨年は長雨の影響から水はけが悪く、湿害により一面のきれいな花畑にはならなかった。また、数多くの品種を植えたために、栽培時期にばらつきが出た。

昨年の反省を踏まえ、菜種とコスモスにしほり、きれいな花畑にしたいと考えている。

質疑 イノベーション・コースト構想の中で言われているロボットのテストフィールド誘致の今後の見通しは。

答弁 内閣府は、浜通り地方をロボットのテスト実証区域に推進する方針である。

テスト実証区域は広く、海・山・陸上・空域と様々な部分で考えられる。これらを統合するセンター施設を下太田地区に誘致していく。

質疑 街なか賑わい創出事業について、街なか広場と大町地区に建設される共同店舗との関係について競合が懸念されるがどのように考えているのか。

答弁 街なか広場については、インキュベーションが主たる設置の目的に対し、大町地区の商業施設は販売を目的にする事業者に入っていたかと考えており、基本的に目的が異なっている。

質疑 セデッテかしま活用PR事業については、市民の期待が高い。計画どおりの実績を期待しているが、具体的な事業展開の考え方は。

答弁 セデッテかしまについては、4月下旬のオープンを目指し工事を進めており、オープン後は、年間をトータルして賑わいを創出する。施設をPRするという一方で、毎月イベント

トを考えている。施設の指定管理者が自主事業として年4回のイベントを予定しているもので、市としては、自主事業を実施しない月についても、イベントを行うことを考えている。相馬野馬追PR、市民芸能発表、朝市夜市など賑わいを生み出してPRしたいと考えている。

質疑 北泉海浜総合公園維持管理事業について、今後の整備予定と管理体制はどのようなになるのか。

答弁 キャンプ場及び入浴施設については復旧しない。駐車場、シャワー、トイレは、震災前と同様に復旧する考えで、27年度より着手する。南側高台の遊具については、4月より一部供用を開始する。キャンプ場等が復旧しないことから、直営で管理する。

審査の結果、原案通り可決。

南相馬市宅造成事業特別会計条例制定について

質疑 分譲する相手は南相馬市民に限らないようだが、市民以外の方が土地を求め住宅を建てた場合、住民票の異動は絶対条件なのか。単価の整合性は。

答弁 南相馬市に定住していたかどうかで、住民基本台帳上では住民票を異動しなければならぬ。最終的な分譲価格は鑑定評価を入れ、地域、隣接の状況を踏まえ、近隣の単価と整合性がとれるよう検討していく。

審査の結果、原案通り可決。



4月25日にオープンしたセデッテかしま

東日本大震災・原子力災害 復旧復興調査特別委員会

委員長 水井清光

去る1月27日、東日本大震災・原子力災害復旧復興調査特別委員会を開催し、福島県に対し「道路整備に関する要望書」、東京電力に対し「営業損害賠償の継続を求める要求書」をそれぞれ提出することを決定しました。

東京電力には、2月4日郵送で送付しました。福島県には、2月18日県庁において、特別委員会正副委員長および正副議長が要望活動を行いました。当日は、地元選出の太田光秋県議、高野光二県議にもご同行いただき、両県議からも強く県当局に働きかけをしていただきました。

営業損害賠償の継続を 求める要求書

1 「今後の福島県内の商工業に係る損害賠償について(案)」を即時撤回すること。

2 一方的に賠償終期を設定することなく、従来と同様の営業活動を営むことが可能になるまで、営業損害賠償を継続すること。

道路整備に関する要望書

1 県道12号主要地方道原町川俣線

について、片側2車線化や拡幅改良など、抜本的改良を含め早期整備を図ること。

2 都市計画道路下高平北長野線(インターアクセス道路)について、平成27年3月に常磐自動車道が全線開通することから、早期整備を図ること。

3 除染により発生する除去土壌等の中間貯蔵施設への搬出に伴い、輸送用車両による渋滞が想定されることから、国及び関係自治体と十分に協議を行い、周辺の道路交通事情に配慮した対策を講じること。

4 道路整備に当たっては、一つの路線が物流経路のみならず災害時の避難経路などの多面的な役割を担えるよう整備を行うこと。



県への要望活動(2月18日)

委員会・議員提出議案／意見書

議案番号	件名	議決状況
1	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について	原案可決
4	南相馬市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
5	汚染米の原因究明を政府が責任をもって説明することを求める意見書の提出について	原案可決

3月定例会に提出された請願・陳情とその結果

受理番号	件名	請願・陳情者氏名	議決状況
請願1	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について	南相馬市原町区 日本労働組合総連合会福島県連合会 原町地区連合会 議長 諸橋 誠敏	意見書提出
陳情1	「憲法・小冊子(旧原町市発行)」を再発行し、南相馬全戸に再配布するよう求めることについて	南相馬市原町区 はらまち九条の会 代表 平田 慶肇 ほか3名	継続審査

○請願・陳情の提出をされる方へ：
 今回の6月定例会においては、6月3日(水)午後4時までに提出してください。

平成27年3月定例会での審議結果(賛否が分かれた議案について)

議員名	議決結果	友和会				改革クラブ				尚友会			日本共産党議員団	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派						
		山田雅彦	中川庄一	鈴木昌一	田中正	今村裕	細田廣	平田武	田中京子	渡部一夫	鈴木眞正	竹野光雄	小川尚一	門馬和夫	但野謙介	太田淳一	荒木千恵子	渡部寛一	岡崎義典	大山弘	奥村健郎	志賀稔宗	水井清光	
3月定例会	市長提案																							
	条例	南相馬東日本大震災等による被災者に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例制定について(3月25日採決)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	予算	平成26年度南相馬市工場用地等整備事業特別会計補正予算について(3月2日採決)	否	×	×	×	×	欠	×	議	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○
	予算	平成27年度南相馬市一般会計予算について(3月25日採決)	可	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提案	予算	平成27年度南相馬市一般会計予算に対する修正案(3月25日採決)	可	○	○	○	○	○	議	×	×	欠	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	

○ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可：可決 否：否決 継：継続審査
 ○ 採決の結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席

特別委員会報告 議案／意見書 請願・陳情 賛否が分かれた議案について